

2022年5月号

(2022年5月18日発行)

大阪：〒598-0013 大阪府泉佐野市中町 1-2-4

e-mail：[info@senshu-sr.com](mailto:info@senshu-sr.com)

HP：<https://senshu-sr.com>

# 泉州経営協会 静社労士事務所便り

## iDeCo (個人型確定拠出年金)の概要、メリットとデメリット

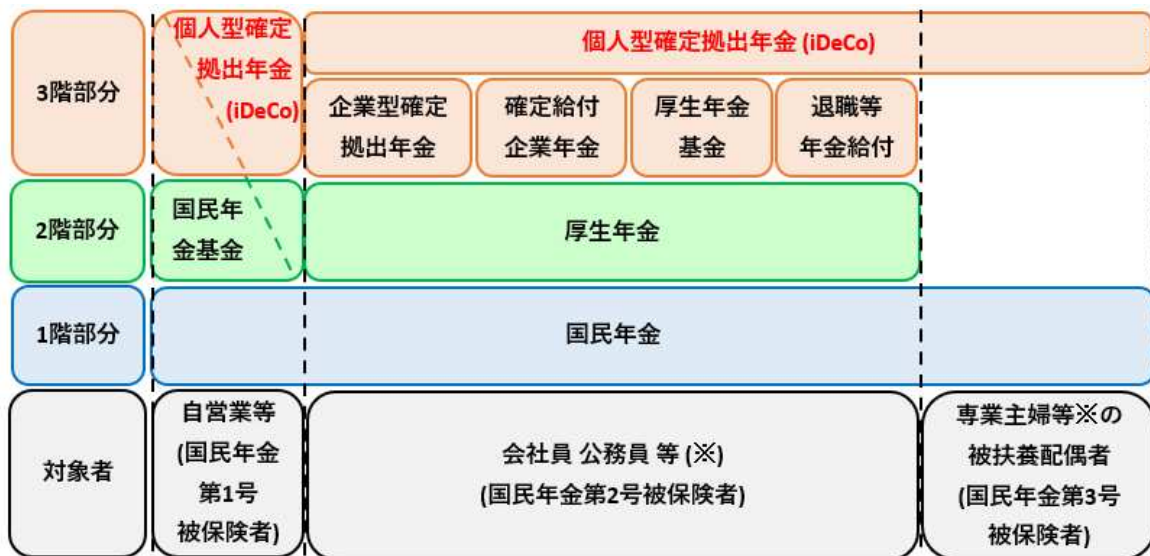
今年、iDeCo(個人型確定拠出年金)の改正があり、これまでよりも活用しやすくなります。今回は、概要、メリットとデメリット等を、次号で法改正等を紹介していきたいと思ひます。

※過去の事務所便りは、<<https://senshu-sr.com/>>の事務所便りタブよりご覧頂けます。

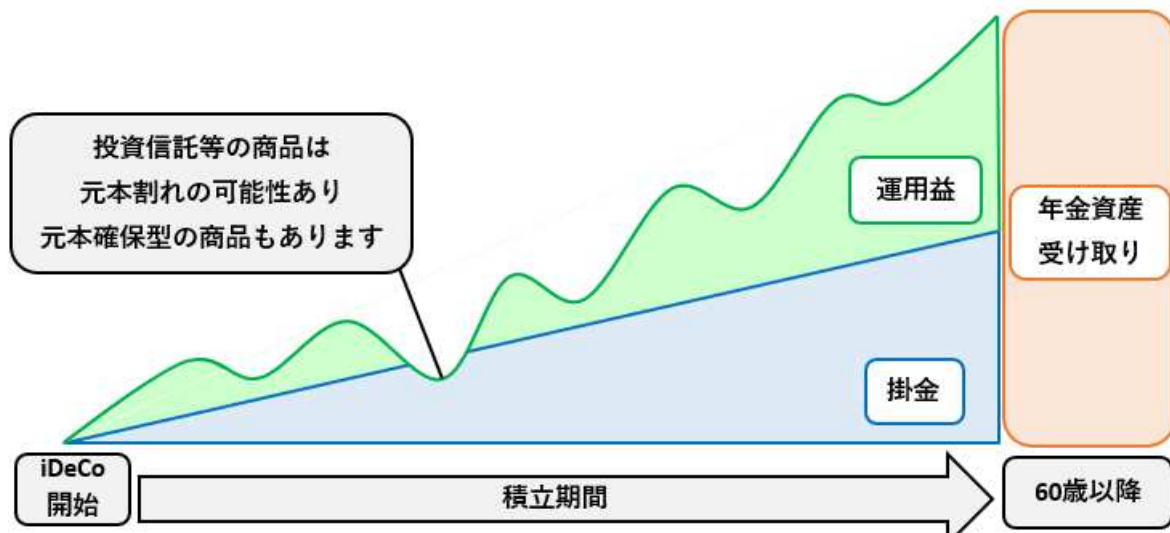


### ◆iDeCoの概要

日本の年金制度は下図のように3階建てとなっておりますが、**年金の平均受給額は、国民年金約56,000円/月、厚生年金約146,000円/月(国民年金含む)**で、これら公的年金だけでは老後の生活が難しくなります。そこで、老後の備えの一つとして3階部分にあるiDeCoの活用があります。



iDeCoとは、①自分で掛け金を拠出し、②自分で運用し、③年金受取額は運用成績によって変わる、自分の年金を自分でつくる制度です。金融機関の運用商品を選び、掛け金を運用して年金資産を形成します。



## ◆iDeCo のメリット

### ① 掛金が全額所得控除(住民税と所得税が軽減)できる

例：掛金 23,000 円/月、加入月 30 年(360 月)、所得税率 10%、住民税率 10%とすると、  
 $23,000 \text{ 円} \times 360 \text{ 月} \times (10\% + 10\%) = 1,656,000 \text{ 円}$  節税になります。

### ② 運用益がすべて非課税になる

配当金や売却益には 20%程度の税金がかかりますが、iDeCo は全て非課税ですので、①の例で運用利回りを 5%とした場合の運用益を 10,862,000 円とすると、 $10,862,000 \text{ 円} \times 20\% = 2,172,400 \text{ 円}$ の税金がかかりません。

### ③ 受け取る時に退職金や年金として控除が適用される

年金で受け取る場合は公的年金控除、一時金で受け取る場合は退職所得控除が受けられ、節税になります。年金と一時金を併用することもでき、その場合は両方の控除が受けれます。

## ◆iDeCo のデメリット

### ① 原則 60 歳以降にならないと掛金が引き出せない

加入期間が 10 年以上：受給開始年齢 60 歳

加入期間が 4～6 年：受給開始年齢 63 歳

加入期間が 8～10 年：受給開始年齢 61 歳

加入期間が 2～4 年：受給開始年齢 64 歳

加入期間が 6～8 年：受給開始年齢 62 歳

加入期間が 1 月～2 年：受給開始年齢 65 歳

※途中で解約する脱退一時金もありますが、要件が厳しく、満たすのが難しいです。

※受給開始年齢は、2022 年 4 月以降 75 歳まで延長されています。

### ② 元本割れする場合がある

定期預金のように元本割れしない商品もありますが、投資信託は元本割れする場合があります。

### ③ 手数料がかかる

iDeCo の実施者である国民年金基金連合会に対し、加入時：2,829 円/回、掛金納付 105 円/都度 手数料がかかります。また、運営管理機関や事務委託先に対しての手数料は、金融機関によって異なります。手数料、掛金、運用益のバランスを確認しておくとい良いでしょう。

## ◆iDeCo の掛金の上限額

掛金の上限額は下記になります。1 ページ目の年金制度の図と一緒にご覧いただけますとわかりやすいと思います。

- ・国民年金第 1 号被保険者 (自営業者等)：68,000 円/月
- ・国民年金第 2 号被保険者 (公務員 私立学校教職員)：12,000 円/月
- ・国民年金第 3 号被保険者 (専業主婦等)：23,000 円/月
- ・国民年金第 2 号被保険者 (会社員)

企業年金(企業型確定拠出年金や確定給付企業年金 等)に加入していない：23,000 円/月

企業年金(企業型確定拠出年金) に加入している：20,000 円/月

企業年金(企業型確定拠出年金以外) に加入している：12,000 円/月

## ◆iDeCo 参考資料

厚生労働省：iDeCo 概要

<<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/nenkin/kyoshutsu/ideco.html>>

厚生労働省：iDeCo パンフレット

<<https://www.mhlw.go.jp/content/12500000/000826938.pdf>>

